

名古屋大学大学院工学研究科附属クリスタルエンジニアリング研究センター(RCCME)
キックオフシンポジウム

日時：2023年11月9日(木) 13時～

場所：名古屋大学 EI 創発工学館 FUJI ホール

参加申込：下記サイトあるいは右のQRコード(締め切り：10月30日)
<https://forms.gle/5jmz7nURqXLu973N7>



プログラム：

13:00 開会

副センター長、工学研究科応用物質化学専攻教授 大槻 主税 氏

13:05 来賓ご挨拶

工学研究科教授 研究科長 宮崎 誠一 氏

司会：加藤 剛志 氏(未来材料・システム研究所教授)

13:10 「クリスタルエンジニアリング研究センターの目指すところ」

センター長、工学研究科物質科学専攻教授 長谷川 正 氏

13:15 「マルチスケール/マルチモーダル要素技術としての電子顕微分光計測」

副センター長、未来材料・システム研究所教授 武藤 俊介 氏

13:45 「物質科学研究に貢献する放射光 -シンクロトロン光研究センターとの連携とあいちSR-」

量子ビーム計測部門長、シンクロトロン光研究センター教授 田淵 雅夫 氏

14:15 「スピントロニクスにおける結晶材料研究」

合成部門長、未来材料・システム研究所教授 水口 将輝 氏

(10分間休憩)

司会：大槻 主税 氏(副センター長、工学研究科応用物質化学専攻教授)

14:55 「トポロジカル超伝導とは何か」

物質設計部門長、工学研究科応用物理学専攻教授 田仲 由喜夫 氏

15:20 「次世代 X 線顕微鏡の実現を目指して」

工学研究科 RCCME 准教授 松山 智至 氏

15:45 「強誘電体ナノスケール構造のドメイン制御とその電場応答ダイナミクスの解明」

工学研究科エネルギー理工学専攻教授 山田 智明 氏

(10分間休憩)

司会：鳴瀧 彩絵 氏(工学研究科エネルギー理工学専攻教授)

16:20 「多元量子ドットの液相合成と光機能材料への応用」

工学研究科応用物質化学専攻教授 鳥本 司 氏

16:45 「タンタル含有テトラヘドラルアモルファスカーボン膜の成膜とトライボロジー特性」

工学研究科マイクロ・ナノ機械理工学専攻准教授 野老山 貴行 氏

17:10 「最先端の超高压実験手法と微小部分分析技術が切り拓く物質科学の新展開」

工学研究科 RCCME 准教授 丹羽 健 氏

17:35 おわりに

副センター長、工学研究科応用物質化学専攻教授 大槻 主税 氏

18:00～ 意見交換会(学内、19:30 終了予定、3,000 円)